

# 平成22年度 北海道における心の教育関連施策一覧（担当課別）

（施策担当課）

北海道庁	総合政策部 環境生活部 保健福祉部 経済部 農政部 水産林務部 建設部
北海道警察本部	生活安全部
北海道教育庁	総務政策局 学校教育局 生涯学習推進局 道立教育研究所 道立特別支援教育センター



平成22年2月

## 北海道心の教育推進会議

## 平成 22 年度北海道における心の教育関連施策一覧

### 【北海道総合政策部】

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
国際課	語学指導等外国青年招致事業	外国青年を招致し、地方公共団体に配置し、地域レベルでの国際交流を図り、諸外国の相互理解の増進と国際化の推進に資する。	通年	道民一般	16,271	1 -	
	北方圏センター補助金 (細事業：北海道協力研修団派遣事業)	道内在住の20歳から45歳の男女で地域におけるリーダーとして活動が期待できる者を海外に派遣し、交流を通じて相互理解と友好を深めるとともに北海道の国際化の進展に寄与する。	H22.11	地域リーダーとして活動が期待できる道内在住者	1,996	3 -	
	北方圏センター補助金 (細事業：外国人留学生国際交流支援事業)	優れた留学生に奨学金を支給するとともに、「北海道サポーター」として登録し、要請に応じて市町村及び国際交流団体へ派遣し、地域の国際交流事業に参加させ、市町村等の自主的な国際交流推進のための環境整備を図る。	通年	市町村、団体	15,335	1 -	

### 【北海道環境生活部】(1)

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
環境推進課	地域環境学習推進事業	地域における自主的な活動を支援するため、市町村や環境保全活動団体等と連携しながら、環境学習機会の提供、環境保全活動の支援、人材育成等の事業を展開する。	通年	一般道民等	2,698	1 -	
	環境の村事業	環境問題を身近なものとして受け止め、具体的な環境保全活動の実践へと結びつけることができるよう、子どもから大人までを対象とした参加・体験型の環境教育プログラムを実施する。	10月～3月	小学生、一般道民等	2,814	1 -	
	北海道環境財団助成	道民及び事業者の自発的な環境保全活動の促進を目指し、環境情報や環境学習機会の提供、環境保全活動への支援などを実施する(財)北海道環境財団に対し、事業に必要な経費を助成する。	通年	一般道民	76,844	1 -	

【北海道環境生活部】(2)

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
環境推進課	キッズISO14000プログラム事業	子どもたちが家庭における省エネルギー等の取組を通じて、環境マネジメントの手法を学ぶ環境教育プログラム「Kids'ISO14000プログラム」を道内の小・中学校において実施する。	通年	小学生 (5、6年) 中学生 (1、2年)	0	1 - 2 -	赤チャレ
くらし安全推進課	青少年健全育成促進費 (青少年非行防止特別対策事業費)	北海道青少年健全育成条例の遵守徹底と青少年に有害な環境の浄化を図るため、行政と地域住民との協働による有害環境浄化活動を推進するとともに、非行の未然防止等を図るための事業を行う。	通年	道民一般	5,150	3 - 4 -	
	青少年健全育成促進費 (青少年育成推進事業費補助金)	本道における青少年健全育成運動の中核である財団法人北海道青少年育成協会の事業の実施に必要な経費に対して補助する。	通年	道民一般	47,574	3 - 4 -	
	青少年健全育成促進費 (青少年指導員設置費)	地域における青少年対策の総合的な推進のため、各(総合)振興局に北海道青少年指導員を配置する。	通年	道民一般	14.421	4 -	
	青少年健全育成促進費 (すこやか若人育成推進事業費)	青少年の意見・意識等を的確に把握し、施策の推進に生かすとともに、道と経済団体とが連携して設置した「次代の北海道を担う青少年育成協議会」により、「日本の次世代リーダー養成塾」に道内高校生を派遣する。	通年	道民一般	1,541	4 -	
	男女平等参画社会づくり推進事業費	男女平等参画社会形成の推進のための各種広報活動や、先駆的活動を行う個人、団体等の顕彰を行う。	通年	道民一般	156	2 -	
道民活動文化振興課	北海道文化財団補助金 (地域文化創造事業)	地域文化団体が自主的に企画し、住民が参加して行う、舞台活動及び文芸、美術、映像等の文化活動を共催して支援するとともに、準備・実施等に必要な助言又は、職員等を派遣する。	通年	道民一般	56,580	1 -	
	北海道文化財団補助金 (文化活動促進事業)	地域の文化活動を担う文化ホール担当者や、文化団体等の活動促進のため、講習会を実施するほか、舞台公演等に関わる人材を育成するため、ゼミナール方式による実践講座を開講する。	通年	道民一般	11.638	1 -	

【北海道環境生活部】(3)

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
道民活動 文化振興課	北海道文化財団補助金 (文化情報発信事業)	北海道の幅広い文化情報発信のために、北海道文化財団が行う情報誌等の発行、インターネットによる情報提供、文化活動記録ビデオの制作などを実施する。	通年	道民一般	20,599	1 -	
	北海道劇場推進事業費	舞台芸術活動等に対する道民の参加促進や裾野の拡大、優れた人材の発掘・育成、幅広いネットワークづくりや専門的ノウハウの蓄積などに向けた取り組みを進める。	通年	道民一般	32,826	1 -	
	財団法人地域創造負担金	地域における創造的で文化的な表現活動のための環境づくり等を行うとともに、地方公共団体等が実施するこれらの活動等を支援し、もって美しく心豊かなふるさとづくりの推進に寄与することを目的に設立された財団法人地域創造に対して負担金を支出する。	通年	道民一般	11,674	1 -	
	生活文化活動振興事業費	地域に根ざした文化活動又は文化支援活動を行っている個人又は団体を顕彰し、その活動を紹介することにより、道内各地の文化活動の一層の活性化を図る。また、本道の文化・スポーツなどの各種大会を支援・奨励し、文化活動の促進及び健康・体力づくりの推進を図る。	通年	道民一般	1,273	1 -	
	歴史・生活文化施設管理費 (開拓記念館費)	本道の歴史に関する資料の収集、保存や調査研究を行うとともに、常設展示や特別展示等の展示活動や講座、講演会の開催等による普及啓発活動を行う。	通年	道民一般	28,820	1 -	
	歴史・生活文化施設管理費 (開拓記念館費)	北海道立開拓記念館(北海道開拓記念館、北海道開拓の村、野幌森林公園自然ふれあい交流館)が適切に維持運営されるよう指定管理者として財団法人北海道開拓の村を指定し、北海道の歴史及び自然に対する認識を深める。	通年	道民一般	329,230	1 -	
	歴史・生活文化施設管理費 (開拓の村費)	北海道開拓当時からの文化の流れを後世に永く伝えるため、北海道開拓の村内の歴史的建造物等の補修を行う。	通年	道民一般	3,000	1 -	

【北海道環境生活部】(4)

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
道民活動文化振興課	歴史・生活文化施設管理費(オホーツク流水科学センター費)	オホーツク流水科学センターが適切に維持運営されるよう指定管理者として財団法人オホーツク生活文化振興財団を指定し、北国らしい生活文化の振興を図る。	通年	道民一般	74,327	1 -	
	市民活動促進センター管理運営費	北海道立市民活動促進センターを設置運営し、市民活動を総合的に支援する。	通年	道民一般	27,291	1 -	
	地域活動推進事業費補助金	市民と行政の協働により、多様で豊かな地域社会を形成するため、地域住民の公益的活動(地域活動)の総合的支援を行う財団法人北海道地域活動振興協会の事業費に対して助成する。	通年	道民一般	31,391	1 -	

【北海道保健福祉部】(1)

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
福祉援護課	北海道ボランティアセンター活動事業	全道的なボランティア活動への基盤整備や、福祉教育、養成研修、広報啓発などのボランティアの推進を図る事業に対して助成する。	通年	道民一般	4,649	1 - 3 -	
医療薬務課	覚せい剤乱用防止啓発事業	覚せい剤等の薬物乱用防止を図るため、啓発活動を行うとともに、「北海道薬物乱用防止指導員連合協議会」が行う薬物乱用防止啓発事業に対して助成する。また、青少年層の再乱用を防止するため、相談業務を充実し、支援ネットワークを構築する。	通年	道民一般	3,504	3 -	
子ども未来推進局	北海道子ども未来づくり推進事業	「北海道子ども未来づくり条例」及び「北の大地 子ども未来づくり北海道計画」に基づき、総合的な少子化対策の推進体制を確保するとともに、少子化に関する道民の意識醸成、地域の子育て力、家庭教育力の向上などを図る。	通年	道民一般	2,328	2 - 4 -	
	放課後児童対策等事業	昼間保護者のいない家庭の小学校低学年児童の育成・指導を図るため、放課後児童クラブを設置する市町村に対して、その運営費を補助する。	通年	児童、保護者	1,091,197	4 -	

【北海道保健福祉部】(2)

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
子ども未来推進局	児童健全育成体制整備事業	放課後児童の数が国の補助基準に満たない放課後児童クラブの運営を支援し、放課後等における家庭に代わる生活の場の提供など、児童の健全育成環境向上及び子育てと仕事の両立支援を図る。	通年	児童、保護者	2,334	4 -	追加
	家庭児童相談室設置運営事業	児童の諸問題について相談指導を行うため、総合振興局(振興局)保健環境部保健福祉室に家庭相談員を設置し、その活動促進を図る。	通年	児童、保護者	19,275	2 -	
	児童虐待防止対策等推進事業	近年、急増する児童虐待問題に対応するため、児童虐待防止に関する施策のより一層の推進を図る。	通年	児童、保護者	119,852	2 - 4 -	
障がい者保健福祉課	心の健康づくり推進事業	精神保健福祉センターに「心の健康相談窓口」を設置するなど、住民の精神的健康の保持増進を図る。	通年	道民一般	2,300	4 -	

【北海道経済部】

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
観光局	体験型観光推進事業	中高生を対象とした修学旅行等の農業体験などの受入体制整備	通年	農林漁業者	6,856	1 -	
雇用労政課	中小企業労働福祉推進事業	労働問題セミナーの開催により、労働時間短縮、男女雇用機会均等など労働法制の普及・啓発を図る。	通年	中小企業の経営者及び労働者	453	2 -	

## 【北海道農政部】

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
農村設計課	農業・農村コンセンサス形成総合推進事業	北海道農業・農村振興条例に基づき、農業・農村に対する道民の理解を促進するため、農業者自ら又は農業者と農業関係者以外の団体・教育関係機関などが連携して行う農村と都市住民の交流活動を支援するとともに、農業団体をはじめ関係機関で構成する農業・農村ふれあいネットワークがマス・メディアを活用して展開する農業・農村のPRに対して支援する。	通年	幼児から大人まで	14,096	1 -	
食品政策課	北の大地のめぐみ愛食総合推進事業 (北海道らしい食育推進事業)	「どさんこ食育推進プラン」に則し、食育に係る機関・団体の食育推進体制を整備するとともに、親子食育・料理教室やシンポジウムの開催、子どもたちを対象とした農業体験学習などを中心とする食農教育の推進、国が進める食事バランスガイドの普及啓発に対する支援などに積極的に取り組み、生涯を通じた食育の効果的な推進に努めていく。	通年	乳幼児から高齢者まで	19,096	1 -	

## 【北海道水産林務部】(1)

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
森林活用課	北海道植樹祭開催費	緑化推進運動の象徴的行事として、多くの道民の参加を募って、北海道植樹祭を開催する。	5月下旬	道民全般	4,695	1 -	
	林業後継者育成事業 (林業グループ活動の支援)	林業グループの組織強化等の活動を支援し、林業後継者の育成、確保を図る。	5～3月	林業グループ	1,000	1 -	
	森とのふれあい促進事業	森林散策路の整備や森林等に関する情報発信を行うほか、森林とのふれあいプログラムを道民に提供する。	通年	道民全般	50,723	1 -	
	道立の森維持運営費	青少年をはじめ道民に、森林と親しみ、森林・林業の役割や重要性を理解してもらうことを目的に設置している道立の森5施設を維持運営する。	5～10月	道民全般	222,005	1 -	

## 【北海道水産林務部】(2)

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
森林整備課	森林空間総合整備事業	不特定多数の者を対象とする森林環境教育や健康づくりなどの森林利用に対応した多様な森林整備を実施する。	通年	道民全般	6,778	1 -	
治山課	共生保安林整備統合補助事業	快適な生活環境、自然環境の保全・形成を図るため防災機能の発揮が必要とされる地域における森林の総合的な整備等を実施する。	通年	道民全般	66,278	1 -	

## 【建設部】

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
河川課	水辺の楽校プロジェクト	子どもたちの水辺の遊びを支える地域連携体制の構築や自然環境あふれる安全な水辺空間を創出する。	通年	小学生以上	250,000	1 -	
	子供たちの川づくり事業	河川における体験学習の場や遊び場となるような、水辺に近づける施設の整備等を行う。	通年	小学生以上	15,000	1 -	
都市環境課	都市公園整備事業	子どもや高齢者の方などすべての人が、緑豊かな環境の中で、安全快適な活動ができるよう、都市公園の整備等を行う。	通年	道民全般	1,014,000	1 -	



## 【北海道警察本部】

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
少年課	少年非行防止・保護・支援対策事業	少年サポートセンターによる街頭補導、少年相談、継続補導、被害少年に対する継続的支援活動等を実施し、少年非行防止及び保護対策を推進する。	通年	少年、保護者	1,509	2 - 4 -	
	少年補導員活動促進事業	少年補導員を委嘱し、街頭補導活動等を推進する。	通年	少年、一般	17,982	3 -	
	少年指導委員活動促進事業	少年指導委員を委嘱し、風俗環境の浄化活動等を推進する。	通年	少年、一般	197	3 -	
	少年薬物乱用防止啓発事業	小・中・高校生等による覚せい剤等の薬物乱用を防止するための広報啓発活動を推進する。	通年	少年、一般	598	3 - 4 -	
	非行防止教室	小・中・高校生等を対象に少年の規範意識の向上・犯罪被害防止活動を推進する。	通年	少年、一般	0	3 - 4 -	
	少年の居場所づくり事業	少年の規範意識の向上及び立ち直り支援を図るためボランティア体験、環境美化活動等の展開により少年の居場所づくりを推進する。	通年	少年、一般	0	3 - 4 -	
	スクールサポーター	元警察官をスクールサポーターとして委嘱し、学校からの要請に応じて継続的に派遣、教職員と連携した生徒指導、非行防止活動を推進する。	通年	少年、保護者、一般	6,210	4 -	
	少年相談電話	フリーダイヤル電話・メール相談を設置し、子どもの非行や犯罪被害等の相談に対応し、少年の健全育成を推進する。	通年	少年、保護者、一般	0	4 -	

## 【北海道教育庁総務政策局】

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
教育政策課	地域教育政策推進事業	教育局において、地域の教育課題の解決を図り、豊かな心を身に付け、社会の変化に柔軟に対処できる人材の育成に向け、地域住民や市町村等の意向を把握しながら、地域に根ざした教育政策を総合的に推進する。	4月～3月	児童生徒、保護者、教育関係者等	5,244	1 - 2 - 3 -	

## 【北海道教育庁学校教育局】(1)

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
高校教育課	環境のための地球規模の学習及び観測プログラム(グループ)推進事業	米国の提唱に係る「環境のための地球規模の学習及び観測計画」に参加し、都道府県教育委員会との連携・協力の下、児童生徒の興味・関心を高めるための指導方法等の研究・普及を進め、学校における環境教育の一層の推進を図る。	通年	公立高等学校3校 (道立2校、 村立1校)	国費示達	1 -	H14から 実施
	地域とともに学ぶ高等学校環境教育推進事業	地球環境問題を主要なテーマの一つとする北海道洞爺湖サミットの開催を契機として、本道における環境教育の一層の推進を図るため、生徒の環境に関する興味・関心を高め、地域の豊かな自然を守っていかうとする意欲や、主体的に環境に配慮して行動する態度を育成するための優れた実践研究に取り組む道立高等学校を支援するとともに、その成果の普及を図る。	通年	道立高等学校(9校)	4,252	1 -	
	語学指導等外国青年招致事業	JETプログラムにより語学指導等を行う外国青年を招致し、高等学校等における英語教育の充実と国際理解教育の推進を図る。	通年	高等学校等	307,084	1 -	
義務教育課	子どもの心に響く道徳教育推進事業	地域の人材や多様な専門分野の社会人を特別非常勤講師として任用し、道徳の時間等において子どもの心に響く授業を推進し、道徳教育の推進を図る。	通年	小・中学生	1,227	3 -	
	道徳教育実践研究事業	学習指導要領の趣旨並びに児童生徒、学校、家庭及び地域等の実態を踏まえ、創意工夫を生かした道徳教育を推進する。	通年	小・中・高生	1,730	3 -	22国示達

【北海道教育庁学校教育局】(2)

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
義務教育課	豊かな体験活動推進事業	子どもたちの豊かな人間性や社会性を育むため、自然体験活動を3泊4日以上の日数で実施する小学校の取組を支援することで、3泊4日以上での活動を道内に普及させ、小学校における豊かな体験活動のより充実した展開を推進する。	通年	小学生	3,245	1- 3-	
	北海道放課後子どもプラン推進事業	少子化や核家族化の進行、就労形態の多様化及び家庭や地域の子育て機能・教育力の低下など、子どもを取り巻く環境の変化を踏まえ、放課後等に子どもが安心して活動できる場の確保を図るとともに、次世代を担う児童の健全育成を支援する。	通年	小学生	70,630	4-	
	学校支援地域本部事業	青少年の凶悪犯罪や、いじめ、不登校など、青少年をめぐる様々な問題発生の背景として、「地域の教育力の低下」が指摘されていることから、地域全体で学校教育活動を支援するため、学校と地域との連携体制の構築を通じて、地域の教育力を向上させ、地域の絆を強め、地域の活性化を図る。	通年	小学校、中学校	277,182	4-	
健康・体育課	性教育・薬物乱用防止教育研究協議会	児童生徒を取り巻く性や薬物乱用についての現代的な健康課題に関して、教職員に対して、性教育・薬物乱用防止教育に関する研修を行い、専門的な指導力の向上を図るとともに、保護者や地域社会、関係機関からの参加者を交えて、行政、関係者が一体となった性教育、薬物乱用防止教育の推進を図る。	11月	小・中・高校、保健福祉事務所職員等	1,665	3-	
	養護教諭研修	保健教育や保健管理等に関する研修を通して、養護教諭の指導力の向上を図る。	通年	養護教諭	11,070	4-	

【北海道教育庁学校教育局】(3)

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
健康・体育課	子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業	具体的な子どもの健康課題をテーマにモデル地域における地域レベルの組織・体制構築を図る実践事業を通じて、モデル地域において、現代的健康課題に関して、地域の実情を踏まえた課題解決に向けた具体的計画を作成し、地域内の学校における子どもの健康管理の充実や保護者への啓発活動を行うとともに、北海道学校保健推進基本計画を策定や、子どもの健康課題を抱える学校等に専門医を派遣し、保護者、児童生徒、教職員等に対する啓発や保健相談活動を行う。	通年	各学校、団体等	6,643	4 -	
	スクールヘルスリーダー派遣事業	退職養護教諭を養護教諭未配置校等へ派遣し、一般教諭への専門的な立場からの指導や経験の浅い養護教諭への指導助言を行い、児童生徒の健康問題への対応を図る。	4月～2月	各学校	14,995	4 -	
	どさんこ食育推進総合事業	栄養教諭の食育推進の取組を支援して、児童生徒に効果的な食に対する指導を実施することにより、子どもの健康の保持増進をはじめとする食育の一層の充実を図る。	通年	各学校、家庭、関係機関等	4,311	4 -	
参事(生徒指導・学校安全)	不登校児童生徒支援協議会	適応指導教室や民間の施設等の指導員と学校関係者が不登校児童生徒の学校復帰に向けての支援の在り方などについて協議を行う。	1月	適応指導教室や民間施設の指導員、小・中学校教員	808	4 -	
	スクールカウンセラー活用事業	専門的な知識、経験を有する者をスクールカウンセラーとして学校に配置し、その活用の在り方について調査研究を行う。	通年	小・中・高校	120,347	4 -	
	教育相談員セミナー	各市町村教育委員会等のカウンセリング機能の充実と相談機関相互の連携を図る。	6月～10月	市町村の教育相談員	549	4 -	

## 【北海道教育庁学校教育局】(4)

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
参事(生徒指導・学校安全)	問題を抱える子ども等の自立支援事業	不登校、暴力行為、いじめ、児童虐待、高校中退といった課題に対する未然防止、早期発見・早期対応につながる効果的な取組に関する調査研究を行う。	通年	市町村の適応指導教室、小・中学校、道立高校、関係機関、民間施設	48,379	4 -	
	北海道いじめ・不登校等対策本部事業	問題行動等の解決を図るため、道教委、知事部局、道警本部が一体となり、いじめや不登校等の問題に対する市町村の取組への支援や施策の検討を行う。	通年	道教委、知事部局、道警本部職員	1,400	4 -	
	スクールソーシャルワーカー活用事業	社会福祉等の専門的な知識や経験を有するスクールソーシャルワーカーを配置し、問題行動等の未然防止、早期発見及び関係機関との連携の推進を図る。	通年	小・中学校、家庭、地域、関係機関	29,606	4 -	

## 【北海道教育庁生涯学習推進局】(1)

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
生涯学習課	北海道・アルバータ州高校生交換留学促進事業	北海道の高校生とアルバータ州の高校生の交換留学による異文化の体験を通じて、国際的視野を持った青少年を育成し、併せて北海道とアルバータ州の相互の友好と親善を促進するため、留学する生徒の保護者に対し、派遣旅費等の助成を行う。	8～1月	高校生	2,095	1 -	
	語学指導等外国教員招致事業	日本語を習得した中国及びロシアの教員を受け入れ、両国の語学教育や姉妹校交流に積極的に取り組んでいる高等学校での指導や地域での普及啓発を行うことにより外国語指導の充実及び国際理解教育の推進を図る。	通年	高校生等	3,254	1 - 3 -	

【北海道教育庁生涯学習推進局】（２）

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
生涯学習課	豊かな心を育む啓発事業	心の教育の重要性を広く道民に周知するため、11月を「推進キャンペーン強調月間」とし下記の取組を行う。 ・シンボルマークの集中利用依頼 ・北海道心の教育推進フォーラムの開催(空知・宗谷) ・人権教育指導者研修会の実施 ・協賛事業等の取組を紹介するパネル展示や関係施策調査の実施 ・心の教育啓発資材の配布	10～12月	青少年及び一般	0 (環境生活部 1,636)	2 - 4 -	北海道心の教育推進会議事業
	青少年科学技術振興事業	青少年の「科学する心」「創造する心」を育むため、創意工夫する意識の高揚を図り、青少年の健全な育成に寄与する「青少年科学技術振興作品展」の開催等に対して補助する。	9～11月	小中高生・各種学校の児童生徒・19歳未満の者	594	1 -	
	青少年の体験活動推進事業 (ジュニアリーダーコース)	中学生・高校生を対象に、削除やワークショップ等主体的な学習活動をとおして、本道の歴史、産業、自然環境やボランティア、福祉等について学び、地域活動やまちづくりに参画する青少年リーダーを養成する。	7～8月	中学生・高校生	2,706	1 -	
	青少年の体験活動推進事業 (シニアリーダーコース)	青年の社会参加の拡大や地域での活動を活性化するために、各市町村や団体で活躍しているリーダーを対象にセミナーを実施し、青年活動の活性化のために必要な知識・技術を習得させ、より実践力のある資質の高いリーダーを養成する。	10月	地域青年・大学生・青年団体リーダー等	126	1 -	
	青少年自然体験活動指導者養成事業	青少年の健全育成を図るため、自然体験活動に必要な専門的知識・技術を有する優れた指導者を養成する。	9月	大学生及び一般成人	337	1 -	
	ほっかいどう「子育てメソッド」形成事業(子育て支援学習プログラム開発事業)	多くの親が集まる機会を活用し、子育てに関心の薄い親等を含めたすべての親に対する子育て支援学習プログラムの開発。 プログラムを活用し、各管内でモデル事業を実施。	H22.4～ H23.3	市町村教育委員会	1,789	2 -	

【北海道教育庁生涯学習推進局】（ 3 ）

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
生涯学習課	家庭教育相談事業	家庭教育に関する不安や悩みを抱く親等が増加していることから、家庭教育に関する相談に適切に対処できる総合的な相談体制を整備し、家庭の教育力の充実を図る。	通年	道民一般	3,865	2 -	
	ほっかいどう「子育てメソッド」形成事業(子育て支援ふれあい読書推進事業)	ブックスタートの趣旨を活かした新たな仕組みづくりのモデル事業の普及啓発 子育て支援ふれあい読書推進アドバイザー養成研修会の実施	H22.4～ H23.3	市町村教育委員会	1,250	2 -	
	北海道子ども読書応援団推進事業(生涯学習課)	読み聞かせボランティアや団体等のネットワークづくりを行う。 北海道や市町村、学校等が実施する子ども読書活動に関する協力や支援を行う。	通年	読み聞かせボランティア等	0	2 -	
	北海道家庭教育サポート企業等制度	家庭教育を支援するための職場環境づくりに取り組む企業等が北海道教育委員会教育長と協定を締結し、相互に協力の上、北海道における家庭教育の一層の推進を図る。	通年	企業等	0	2 -	
文化・スポーツ課	青少年芸術劇場費	青少年を対象に芸術鑑賞の機会を提供し、情操の かん養を図る。	5月～12月	児童・生徒・ 教職員・保 護者	8,037	1 -	
	文化部活動外部指導者活用事業	道立高等学校において、指導者が不足している「芸術文化」や「我が国の伝統文化」等の文化部活動の指導(補助)を行うため、地域の専門的な知識や技能を持った民間の人材(指導者)を学校に派遣する。	通年	高校生	10,736	1 -	
	児童生徒文化活動奨励費補助金	全国高等学校総合文化祭への生徒派遣に要する経費の補助。	7月～8月	高校生	1,815	1 -	
	美術館事業費	道立美術館において、展覧会事業、教育普及事業等を実施し、本道の美術文化の振興を図る。	通年	道民	123,130	1 -	

【北海道教育庁生涯学習推進局】（４）

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
文化・スポーツ課	文学館維持管理費	北海道立文学館の維持運営及び事業に要する経費。	通年	道民	139,992	1 -	
	釧路芸術館維持管理費	釧路芸術館の維持運営及び事業に要する経費。	通年	道民	121,011	1 -	
	埋蔵文化財センター維持管理費	埋蔵文化財の保存・活用を図るための調査研究や出土文化財の収蔵保管、公開展示、講座等を開催し、普及・啓発を行う、埋蔵文化財センターの維持運営及び事業に要する経費。	通年	道民	109,098	1 -	
	アウトドアスポーツ指導者養成講習会	アウトドアスポーツに関する体験的研修を通して、指導者の養成と資質の向上に努める。	年1会場	スポーツ関係者	160	1 -	
	道立体育センターの児童生徒の利用料金の無料化	児童生徒の心の教育に大きな効果が期待されることから、中学生以下の児童生徒の道立体育センターの利用料金を免除する。	通年	中学生以下の個人利用		4 -	
	文化財に親しむ機会の提供と情報の発信	「文化財保護強調月間」を設定して文化財に親しむ機会を提供するとともに、web版「北海道文化財年報」や文化財に関する総合的な情報を発信する。	通年 「保護強調月間」： 10.8～11.7	道民		1- 4-	機会提供 情報発信



## 【北海道立教育研究所】

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
教育研究所	いじめ等対策総合推進事業 (電話 子ども専用フリーダイヤル 相談)	いじめ、不登校などの学校教育に関する悩みや子育て・しつけなどの家庭教育に関する悩みについて児童生徒、保護者、学校教育関係者からの電話による相談に対応する。(24時間対応)	通年	道内の児童生徒、保護者、学校教育関係者等	17,544	4 -	学校教育局参事(生徒指導・学校安全)予算
	教育相談(来所)事業	いじめ・不登校などの学校教育に関する悩みや子育て・しつけなどの家庭教育に関する悩みについて児童生徒、保護者、学校教育関係者からの来所による相談に対応する。	通年	同内の児童生徒、保護者、学校教育関係者等		4 -	
	教育相談(メール)事業	いじめ・不登校などの学校教育に関する悩みや子育て・しつけなどの家庭教育に関する悩みについて児童生徒、保護者、学校教育関係者からのE-mailによる相談に対応する。	通年	道内の児童生徒、保護者、学校教育関係者等		4 -	
	「地域教育活性化巡回研修講座(ミニ道研)」事業	各地の教育研究所・研修センター等と連携し、道研の所員が出向き、道徳教育に関わる講義、演習、研究協議を行う。	5月～1月	教職員	6,866	4 -	
	研修事業「道徳教育研修講座」	豊かな心をはぐくむ人間としての在り方、生き方に関する教育について研修を深め、学校の教育活動全体を通じて道徳教育を推進する力量の向上を図る研修を行う。	1月11日～1月13日	小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭	787	3 - 4 -	

## 【北海道立特別支援教育センター】

担当課	事業名	趣旨	開催時期	対象	H22予算(千円)	体系番号	備考
特別支援教育センター	教育相談事業	障害等のある乳幼児、児童生徒について、障害等の状態を総合的な観点からの確に把握し、保護者や関係者等に対して適切な就学等の相談を行う。	通年	保護者、関係者等	5,892	2 - 4 -	
	普及・啓発事業	障害のある子どもや特別支援教育への正しい理解・啓発を図るための情報・資料等を提供する。	通年	関係機関、一般道民	0	4 -	
	研修事業	特別支援教育を推進する質の高い人材の育成を推進するため、基礎的、専門的な研修を実施する。	5月～1月	教職員	10,594	4 -	